

有珠山

○ 火山活動評価：静穏な状況

火山活動は静穏な状態です。

○ 概況

・ 噴煙活動（図2）

西山西麓火口群 N-B 火口では弱い噴気活動が継続していますが、活発化を示す様子は認められません。金比羅山火口群ではごく弱い噴気が時々観測されています。

・ 地震活動（図2、図3、表1）

火山性地震は1日あたり0～5回と少ない状態で推移し、地震活動は低調な状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動（図4）

GPS 連続観測では、火山活動の高まりを示すような変動は認められませんでした。

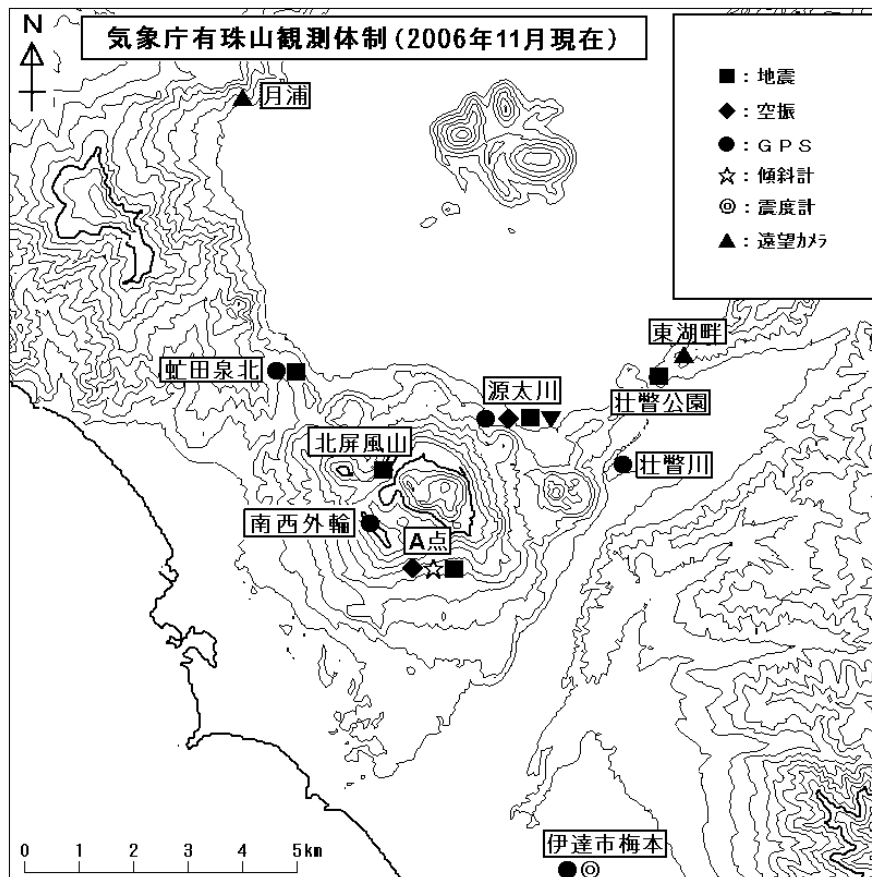


図1 有珠山火山観測点配置図

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています。（承認番号 平17 総使、第503号）

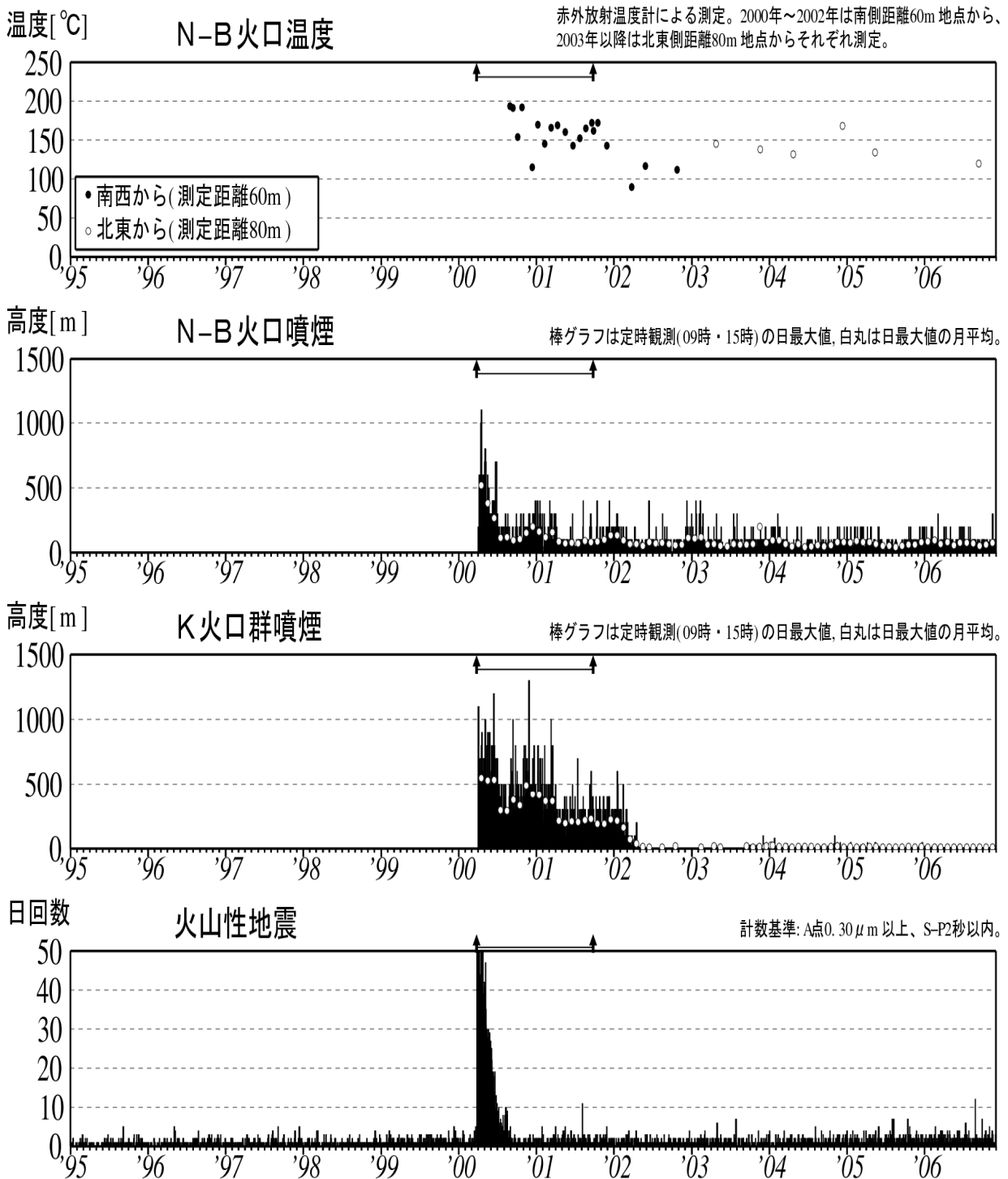


図2 有珠山 最近の火山活動経過図（1995年1月～2006年11月）

↑印で挟まれた期間は2000年噴火活動期

- 2000年9月以降、地震活動は1日あたり概ね5回以下で推移しています。

表 1 有珠山 地震・微動の月回数 (A点: 図3のUSUA)

2005~2006年	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
地震回数	33	26	34	40	35	29	32	35	34	40	34	33
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

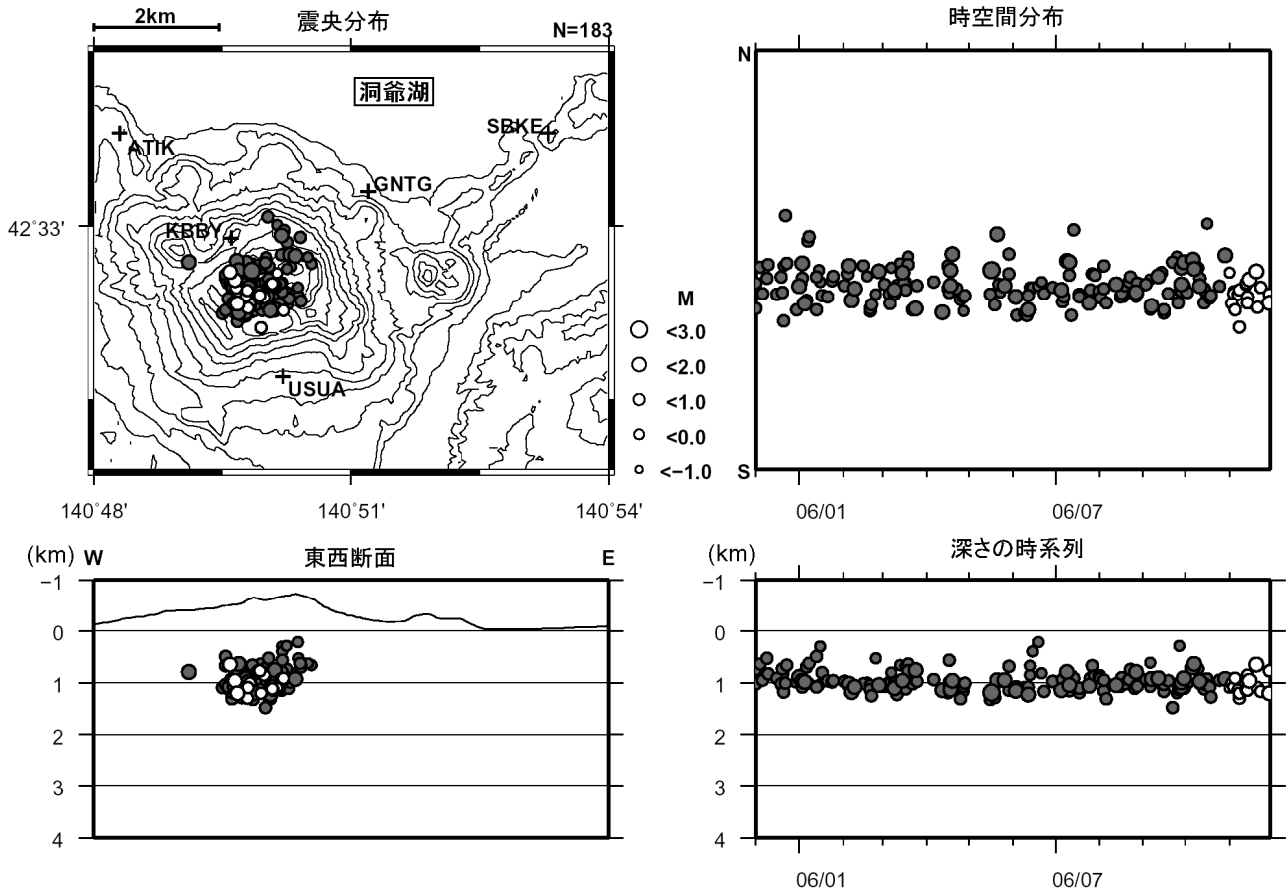


図3 有珠山の震源分布図 (2005年12月~2006年11月、+は地震観測点)

○印は今期間 (2006年11月) の震源

●印は前期間までの11ヶ月間 (2005年12月~2006年10月) の震源

- ・前期間までの震源は山頂部直下の浅い所 (山頂から深さ 1.5km 付近) に集中しています。今期間に求まった震源もこの領域内に分布しています。

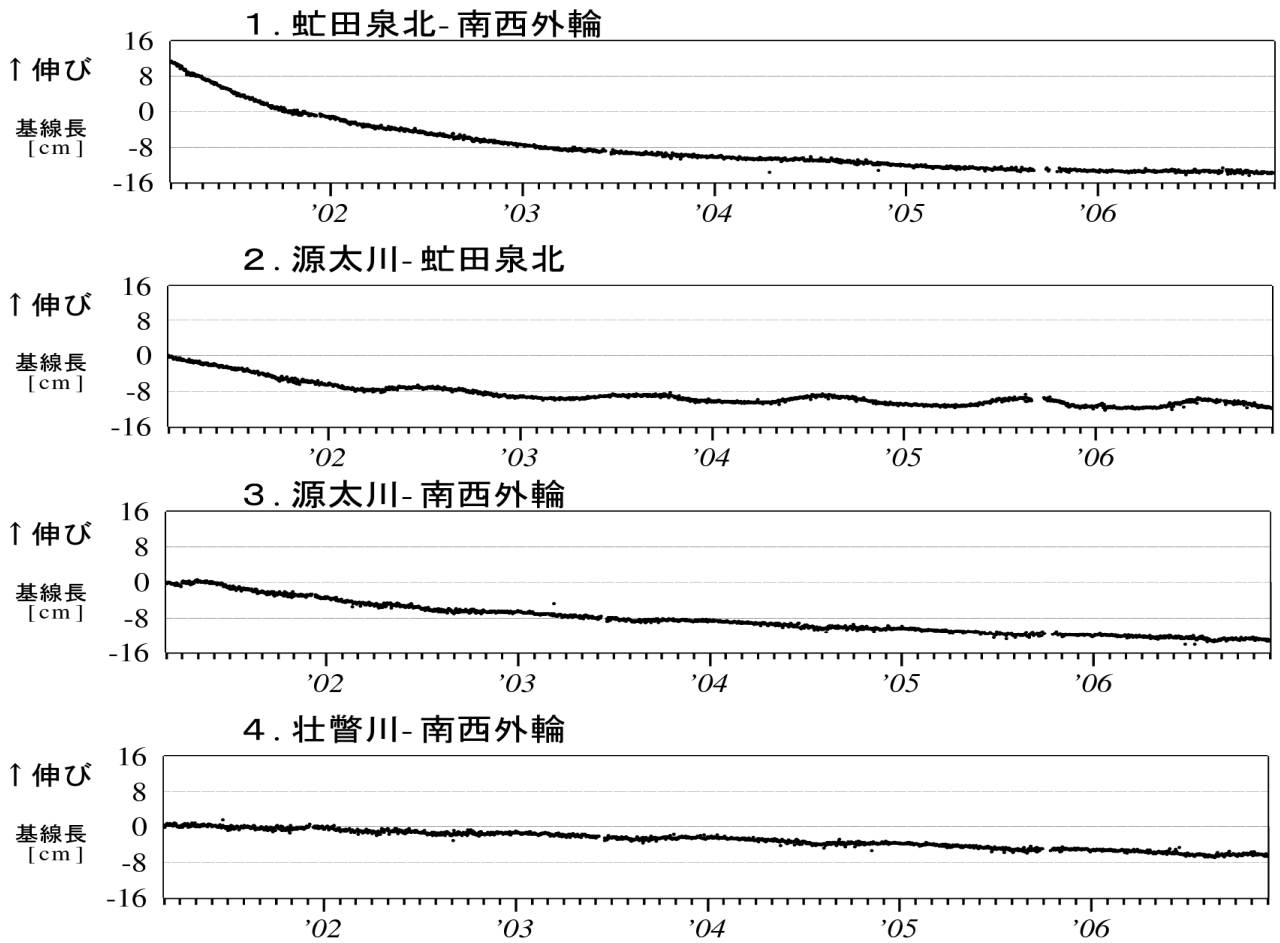


図 4 有珠山 GPS 連続観測による基線長変化 (2001 年 3 月～2006 年 11 月)
 グラフの空白部分は欠測

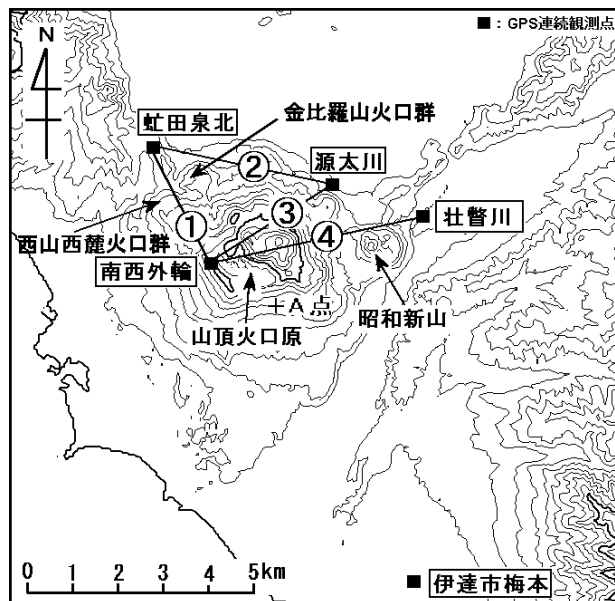


図 5 有珠山 GPS 連続観測点配置図